

# エステルのダブル脱プロトン化によるイノラートの 新規合成法の開発とその応用

孫, 軍

<https://hdl.handle.net/2324/4474893>

---

出版情報 : Kyushu University, 2020, 博士 (工学), 課程博士

バージョン :

権利関係 : Public access to the fulltext file is restricted for unavoidable reason (3)

|        |   |            |    |       |
|--------|---|------------|----|-------|
| 氏 名    | 孫 軍                                     |            |    |       |
| 論 文 名  | エステル of ダブル脱プロトン化によるイノラートの新規合成法の開発とその応用 |            |    |       |
| 論文調査委員 | 主 査                                     | 九州大学       | 教授 | 新藤 充  |
|        | 副 査                                     | 九州大学       | 教授 | 友岡 克彦 |
|        |   | 九州大学 薬学研究院 | 教授 | 大嶋 孝志 |

### 論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、嵩高い非臭素化エステルおよび非臭素化 m-メトキシフェニルエステルを原料とするイノラートの新規合成法の開発と、その官能基化トリプチセンの短工程合成への応用に成功したものであり、有機合成化学上価値ある業績と認める。よって博士(工学)の学位論文に値すると認める。